

1 調査方法

野々市中央公園拡張整備におけるニーズ調査方法として (1) WEB ページ上での調査・収集、(2) 現地での聞き取りによる調査・収集、(3) 留め置きによる調査・収集 の併用により、多くの回答を得ることとしたい。

(1) WEB ページ上での調査・収集

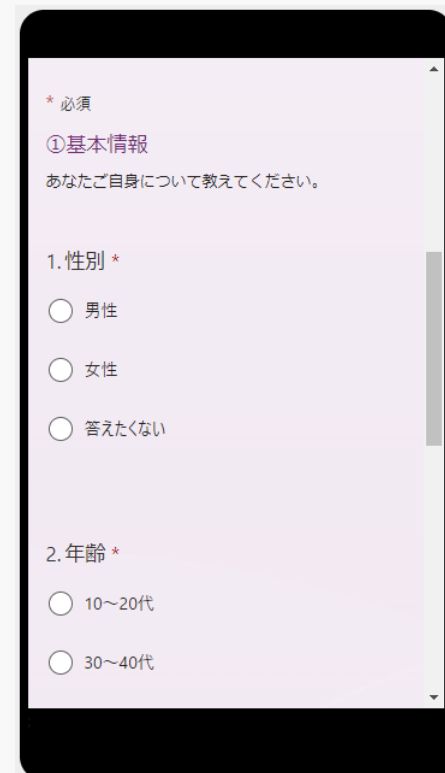
- 概要：WEB 上で調査ページを作成し、市 HP や SNS 等で周知を行い、回答をお願いするもの
- メリット：誰でも気軽に回答できる、対象者を市民に限定せず周辺自治体等の方の意見も収集可能
- デメリット：回答者の属性にばらつきがでる可能性がある
- ターゲット：市民全般の声、市民以外の声

(2) 現地での聞き取りによる調査・収集

- 概要：調査員を配置し、利用者へ直接の聞き取りを行うもの
- メリット：利用者から確実に意見の収集が可能
- デメリット：公園利用者、施設利用者が少ないと得られる回答が少ない
- ターゲット：子育て世代の声、高齢者の声、競技者・施設利用者の声



調査票イメージ (PC)



調査票イメージ (モバイル)



調査員による聞き取りイメージ (調査員：緑のジャンパー)

(3) 留め置きによる調査・収集

- 概要：市民体育館や椿館などに調査票・回収箱を設置するもの
- メリット：実際の施設利用者の意見を収集できる
- デメリット：この方法による回答数はあまり多くない
- ターゲット：施設利用者の声

2 調査内容

今回のニーズ調査では

- ・ 来園者の属性 (性別、年齢、市内・外、職業など)
- ・ 来園者の主な利用目的、利用頻度
- ・ 現在の野々市中央公園における満足度 (施設、緑化、景観など)
- ・ 新たに整備が求められている施設や機能

などの把握を行う。

調査の回答数を増やすため、

- ・ 誰もが手軽に回答できる
- ・ 設問数を絞り、少ない時間で回答できる

といった点を考慮し、回答者の氏名や連絡先、詳細な住所などは入力不要とする。

また、現地調査では天候や利用状況など適切な調査日を選定することが重要であるため、5月中に実施予定

市民のための事業となるよう、得られた結果を踏まえ、

**基本計画の案**の作成を行い

次回検討委員会にてお示しいたい